

PRESS RELEASE



令和6年（2024年）11月7日

市民公開講演会

「重粒子線がん治療の実際と今後の可能性」in 山形市

～ 山形大学医学部東日本重粒子センター ～



【本件のポイント】

- 山形大学医学部東日本重粒子センターでは、2021年2月に重粒子線の照射による前立腺がんの治療を開始しました。その後、徐々に治療対象疾患を増やし、2022年10月からは、17疾患の治療を行っております。（うち11疾患が公的医療保険適用）
- 治療実績は、1,898人（2021年2月～2024年9月までの累積患者数）です。
- 当センターでは、重粒子線治療が東北全体の患者さんにとってがん治療の選択肢の一つとなり、治療の選択肢が広がればと、県内外において周知活動を展開しており、その一環として公開講演会を開催しております。
- 今回は、公益財団法人医用原子力技術研究振興財団との共催により、山形テルサにて市民公開講座「重粒子線がん治療の実際と今後の可能性」を開催する運びとなりました。当日は7月に山形大学医学部放射線医学講座放射線腫瘍学分野教授に就任した小藤昌志による基調講演、及び日本海総合病院、山形市立病院済生館の先生方との臓器別シンポジウムを行います。

【開催概要】

日 時：令和6年 12月 15日（日）13：30～16：00 終了予定（開場13：00）

会 場：山形テルサ「テルサホール」 山形市双葉町1-2-3

定 員：400人（予定）

参加費：無料ですが、事前申込が必要です

対 象：一般の方々

【参加申込方法】

インターネットまたはお電話

申込受付：10月23日（水）から

締め切り：12月 4日（水）

<インターネットの場合>

以下URL（特設ウェブサイト）もしくはQRコードからお申込みください

URL：<https://www.yamagata-np.jp/ad/heavyion/>



お申込みを頂いた方にはメールで入場用QRコードをお送りいたします

※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申込みください

山形大学医学部東日本重粒子センターのHPからも申込みフォームに入ることができます。

<お電話の場合>

重粒子線がん治療市民公開講演会係（山形新聞社広告局内）

TEL.023-664-0295（平日10:00~17:00）

下記の項目についてお聞きします

①お名前 ②よみがな ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号（緊急連絡先） ⑥性別 ⑦年齢 ⑧職業

お申込みを頂いた方には入場用はがきをお送りいたします

※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申込みください

【主催・共催・後援】

共同主催：公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団、国立大学法人 山形大学

共 催：株式会社 山形新聞社

後 援：文部科学省、厚生労働省、国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構、
公益財団法人 日本対がん協会、公益社団法人 日本放射線腫瘍学会、山形県、
山形県医師会、山形市、東北がんネットワーク、東北広域次世代がんプロ養成プラン

【重粒子線がん治療とは】

- ✧ 放射線治療の一つで、大型の加速器で加速した炭素の原子核を体外からがん細胞に照射してがん細胞のDNAを破壊し、治療する先端のがん治療法です。
- ✧ 通常のX線による放射線治療と比較して、がん細胞に線量を集中させやすく、がん細胞を殺す効果がきわめて強いことが特長で、がんの根治的治療に適した治療法です。治療期間も短く、副作用も比較的軽いため、高齢の患者さんを中心に多くの患者さんが東北地方全体から来院しています。
- ✧ 大型で高額な治療装置を必要としており、東北・北海道では、山形大学でのみ実施しています。

当日、取材をご希望の場合は、別紙にてお申込みください。

お問い合わせ

山形大学医学部東日本重粒子センター事務局

電 話：023-628-5576

e-mail：yu-heavyion@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

URL：<https://www.id.yamagata-u.ac.jp/nhpb/>



山形大学医学部

東日本重粒子センター

EAST JAPAN HEAVY ION CENTER

FACULTY OF MEDICINE - YAMAGATA UNIVERSITY

山形大学医学部東日本重粒子センター 行
(e-mail : yu-heavyion@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

市民公開セミナー

「重粒子線がん治療の実際と今後の可能性」 in 山形市

【令和6年12月15日（日）開催】

社 名

担当者名

電話番号

※開催日当日（日曜日）に連絡のつく携帯電話の番号等をご記入ください。

出席人数

テレビカメラの有無 有 ・ 無

取材を希望する時間帯に ○ をつけてください。

	13 : 30- 14 : 20 第Ⅰ部（基調講演、治療実績報告）
	14 : 35- 16 : 00 第Ⅱ部（臓器別シンポジウム）

12月13日（金）17時までに送信願います。

入場無料

(要事前申し込み)

定員400人

(先着順)

第20回市民向け公開講演会

裏面をご覧ください

重粒子線がん治療の 実際と今後の可能性

2024年

日時

12月15日(日)

13:30~16:00(開場13:00~)

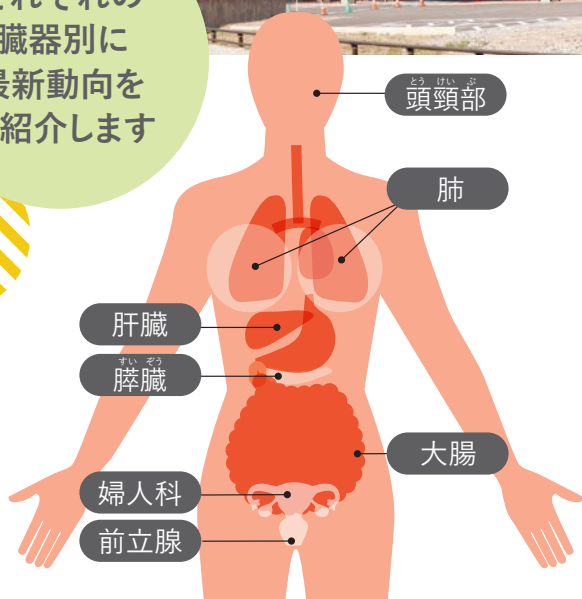
会場

山形テルサ「テルサホール」

(山形市双葉町1-2-3)

保険適用拡大
より身近な治療に
なっています

それぞれの
臓器別に
最新動向を
ご紹介します



こういう方におすすめ

山形にできた東日本重粒子センターについて知りたい

重粒子線治療に興味・関心がある

重粒子線の最新治療について知りたい

共同主催／公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団、国立大学法人 山形大学

お問い合わせ 重粒子線がん治療市民公開講演会係 (山形新聞社広告局内) TEL.023-664-0295 (平日10:00~17:00) FAX.023-627-1041

主なプログラム

第一部

●13:40～14:10

基調講演「身近になった重粒子線治療」

講師 小藤 昌志氏

(山形大学医学部附属病院 放射線治療科長／教授・重粒子線治療センター長)



●14:10～14:20

「重粒子線がん治療の適応と東日本重粒子センターの診療実績」

講師 佐藤 啓氏

(山形大学医学部附属病院 放射線治療科准教授・東日本重粒子センター副センター長)



第二部

●14:35～15:55

臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」

○モデレーター

元井 冬彦氏 (山形大学医学部附属病院 第一外科長／教授・東日本重粒子センター副センター長)

○シンポジスト

前立腺がん…川村 裕子氏 (日本海総合病院 泌尿器科 診療部長(兼)泌尿器科部長)

肝臓がん…西瀬 雄子氏 (山形市立病院済生館 消化器内科 主任医長)

大腸がん…岡崎 慎史氏 (山形大学医学部附属病院 第一外科 助教)

婦人科がん…太田 剛氏 (山形大学医学部附属病院 産科婦人科 准教授)

肺がん…塩野 知志氏 (山形大学医学部附属病院 第二外科 副科長・准教授)

頭頸部がん…千田 邦明氏 (山形大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師)

放射線治療専門医の立場から…萩原 靖倫氏 (山形大学医学部附属病院 放射線治療科 助教)

脾臓がん、議論のまとめ…元井 冬彦氏 (モデレーター)

参加申し込み方法▶ インターネットまたはお電話

締め切り:12月4日(水)

インターネットの場合

右のQRコードからご入力ください。お申し込みを頂いた方にはメールで入場用QRコードをお送りいたします。
※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申し込みください



お電話の場合

TEL.023-664-0295 (平日10:00～17:00/山形新聞社広告局内)

下記の項目についてお聞きます

①お名前②よみがな③郵便番号④住所⑤電話番号(緊急連絡先)⑥性別⑦年齢⑧職業
お申し込みを頂いた方には入場用はがきをお送りいたします
※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申し込みください

※個人情報は適切に管理し、本講演会の運営と東日本重粒子センターの広報活動の改善のみに使用いたします

【共同主催】公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団、国立大学法人 山形大学

【共 催】株式会社 山形新聞社

【後 援】文部科学省、厚生労働省、国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構、公益財団法人 日本対がん協会、
公益社団法人 日本放射線腫瘍学会、山形県、山形県医師会、山形市、東北がんネットワーク、東北広域次世代がんプロ養成プラン